

「座る」負担を軽くする

SSエアクッション

Smart surface[®], Smart support[®]

車椅子の床ずれ防止や、長時間の着座に。



軽く、取扱いやすい
安心のMADE IN JAPAN製品

床ずれ防止用のエアマットレスを開発するメーカー
が作った「座る」負担を軽くするクッション。
エアマットレスに開発した特殊エアセルを採用し
「圧の細分化」を実現！
ウレタンフィルム製でお手入れも簡単！
とても軽く持ち運びにも便利です。

「座る時間が長い」、「座るのがツライ」。こんな方におすすめです



車椅子の床ずれを防止したい



介護が必要な方や医療現場



長時間の運転



長時間のデスクワーク

「圧の細分化」を実現する 床ずれ防止用エアクッション 3つのポイント

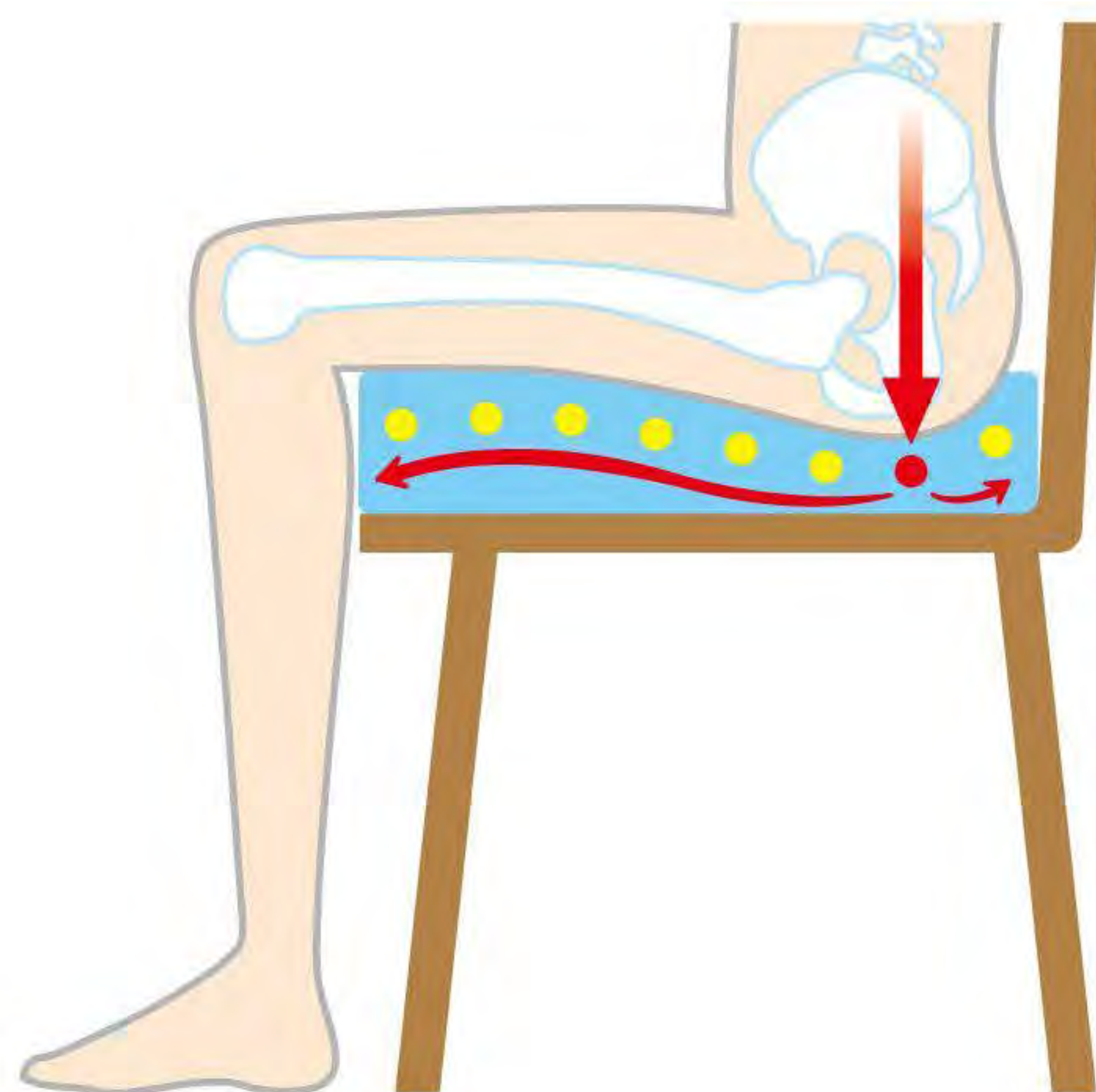
基本 荷重を細分して保持する 構造 『特殊エアセル』

1本あたり7つの溶着ポイントが入ったエアセルで構成されたクッション。座面に集中する上半身の荷重を、溶着ポイントに荷重を細分して保持する。



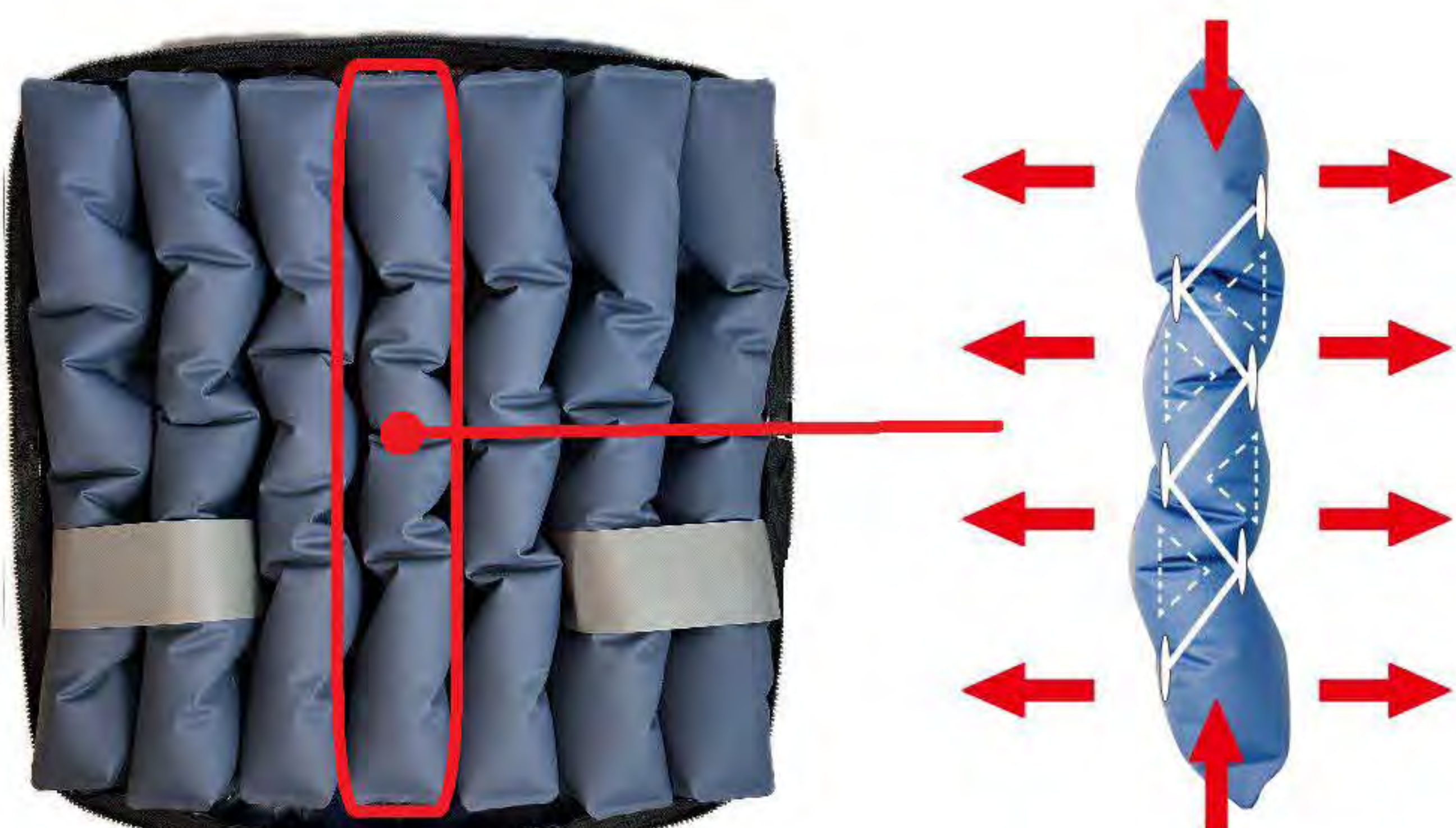
1 大腿骨に沿って荷重を分散保持する 『Only One 性能』

エアセルを大腿骨と同方向に配置しているため、骨盤部に集中する荷重を膝方向に流し、分散保持する。また、骨盤を立たせ姿勢を保持する。



2 体重圧を横方向に分散する 『Truss Air Spring® 構造』

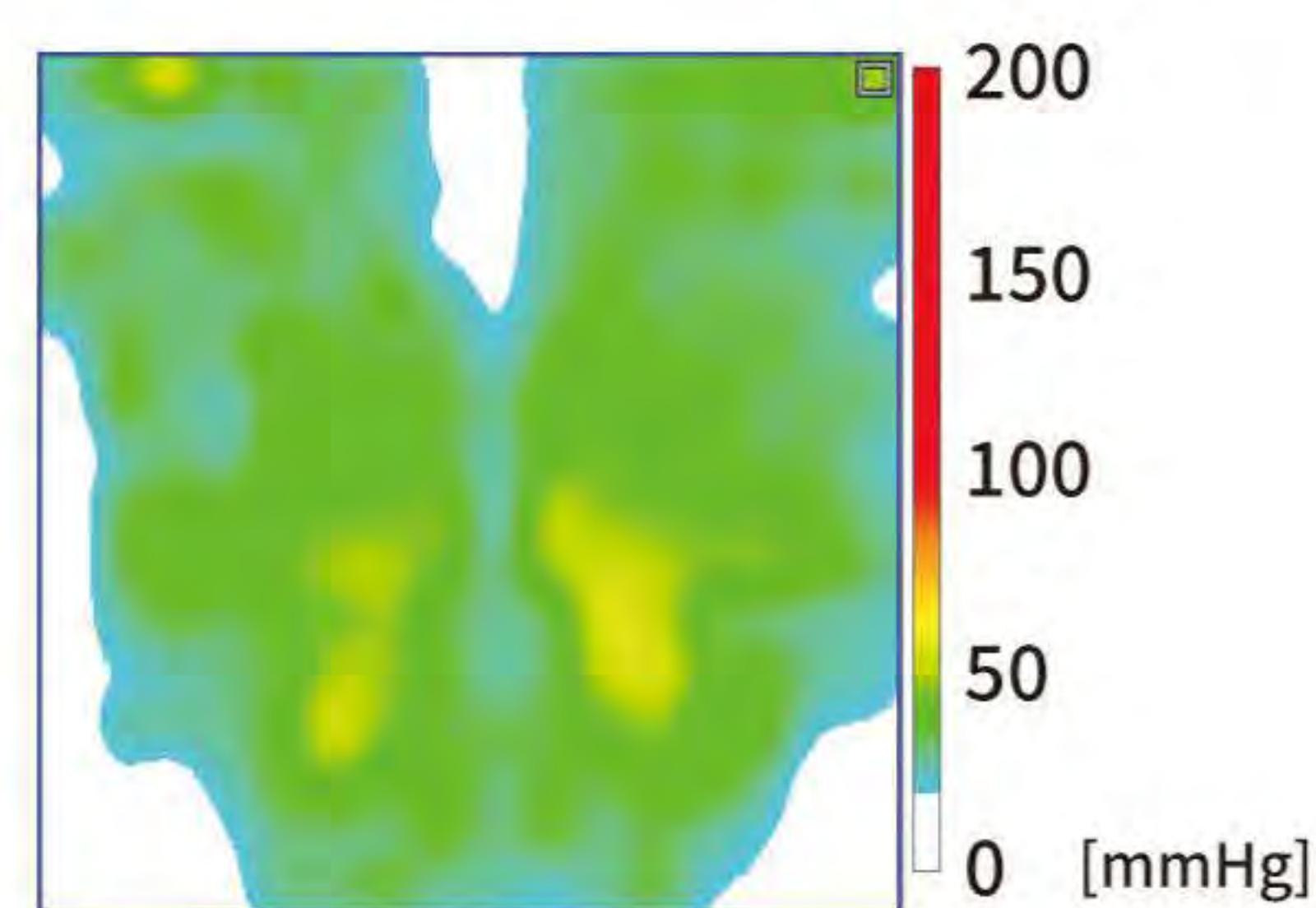
左右交互にピン溶着した吊り構造で、三角形の集合形状であるトラス構造により座面の上からの体重圧（鉛直方向の荷重）を横方向（水平方向）に分散して保持する。



3 エアで骨突出部を 『沈み込ませ包み込む』

Truss Air Spring 構造によりセルが横に広がると、縦には縮まる。エアが骨突出部を沈み込ませ、沈んだ分のエアが移動し骨突出部を包み込む。

(※NPIAPの性能評価軸：
immersion & envelopment 機能を持つエアクッションです。)



▲ 座面圧力分散図
(体重45kg、60代女性)

使用方法

▼ エアポンプ



▼ 本体



▼ 給気チューブ



【使用方法】

- ①カバーファスナーを開け、給気チューブを取り出します。
- ②バルブを反時計回しで開き、付属のエアポンプと接続し、クッション全体に空気を入れます。
- ③いっぱいまで空気を入れた状態から、排気をしながら空気量を調整します。
(使用方法により空気調整方法が異なります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。)
- ④バルブを時計回しで閉めます。
- ⑤底着きが発生していないか、手で確認してください。
- ⑥クッション側面の設置方向指示図に従って、正しい向きで使用してください。

価格 54,000円 (税込価格59,400円)

サイズ 縦38cm×横35cm×高さ7cm **重量** 520g
製品素材 本体セル：ウレタンフィルム
 カバー：抗菌透湿性ウレタンラミネート加工
 ベースシート：PVCターポリン

※製品の仕様は予告なしに変更する場合がありますのでご了承ください。
 ※印刷の関係で実物とは色が異なることがあります。

ABILITIES アビリティーズ
<https://www.abilities.jp/>

(無料通話) やさしいようぐを
0120-834490

—お近くの営業所につながります—